

## 保健予防医学

科目到達目標: 公衆衛生学、衛生学全般に関する知識を習得し、国家試験に備える。

科目責任者(所属): 尾崎 米厚(環境予防医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/3(月)	2	431	保健医療論: 健康・疾病・障害と社会環境、保健・医療・福祉・介護、国際保健	黒沢 洋一	健康政策医学	医療者にとって不可欠な健康に対する理解と国際的視野からの健康・疾病・障害への考えを深める。高齢者医療や福祉の特徴と医師の役割を説明できる。	健康の定義、歴史的変遷、環境、疾病構造、ライフステージ、QOL、ADL、ノーマライゼーション、医療・社会福祉資源・施設・機能、医事・保健・介護関連法規、国際協力、WHO、ILO、NGO
2	4/4(火)	2	421	患者の人権・医の倫理、社会と医療	尾崎 米厚	環境予防医学	患者の人権と医の倫理、医療と社会の調和についての理解を深める。	医の倫理と医師の義務、医師と患者および家族との関係、先端医療技術の社会との調和
3	4/5(水)	2	421	保健医療論: 地域保健、地域医療	黒沢 洋一	健康政策医学	地域を意識した医療・保健に対する理解を深める。	医療圏、プライマリヘルスケア、健康増進、地域包括医療、救急医療、へき地医療、健康日本21、健康教育
4	4/6(木)	1	421	保健医療論: 社会保障制度と医療経済	黒沢 洋一	健康政策医学	医療人として習熟しておくべき社会保障制度とそれを取り巻く医療経済への理解を深める。	国民医療費、社会福祉、社会保険、医療経済、医療の質
5	4/6(木)	2	421	生活環境因子・職業性因子と疾患: 依存・中毒(アルコール、食中毒など)	尾崎 米厚	環境予防医学	飲酒や喫煙の依存・中毒、食中毒、病害動物による疾患への理解を深める。	食中毒、アルコール依存、ニコチン依存、睡眠薬依存
6	4/7(金)	2	421	生活環境因子・職業性因子と疾患: 物理的原因、産業保健・職業性疾患	黒沢 洋一	健康政策医学	医療現場で頻出する産業医学の知識とそれに関連する多様な疾患への理解を深める。	作業関連疾患、作業様態関連障害(VDT、腰痛など)、金属中毒、化学物質中毒環境医学、騒音障害、気象医学(熱中症など)、振動障害
7	4/10(月)	2	431	聞こえない人の特性とコミュニケーション	石橋 大吾	解剖学(非常勤講師)	医療従事者として、聞こえない患者にどのように向き合う必要性についての理解を深める。	聞こえない人、医療現場
8	4/11(火)	2	421	疫学方法論	尾崎 米厚	環境予防医学	疫学の方法論を理解し、医療現場の課題解決に対する活用の仕方を理解する。	疫学研究方法論、年齢調整・標準化、リスク比、疫学の諸指標、スクリーニング検査、生命表
9	4/12(水)	2	421	生活習慣とリスク、産業保健	尾崎 米厚	環境予防医学	健康の保持増進について理解を深める。産業保健の定義、産業医の職務と労働衛生管理、産業保健の現状と動向を知る。	予防医学、健康日本21、健康増進法、産業医、健康管理・作業環境管理・作業管理、業務上疾病、管理体制、許容濃度・管理濃度、労働災害、トータルヘルスプロモーションプラン
10	4/13(木)	1	421	環境保健	黒沢 洋一	健康政策医学	健康影響が考えられる環境問題と制御方法を理解する。	地球環境問題、公害、環境保全、廃棄物、環境基本法、環境基準、環境影響評価
11	4/13(木)	2	421	感染症対策、精神保健福祉、人口・保健統計	尾崎 米厚	環境予防医学	感染症対策の考え方、適用場面、精神保健福祉政策について理解する。	感染症対策の基本事項、感染症法、感染経路、集団発生時の調査、精神保健福祉行政の実際、人口静態、人口動態統計
12	4/14(金)	2	421	国際保健	飽浦 淳介	視覚病態学(非常勤講師)	国際保健活動の実例を知り将来の進路のひとつとして認識する。	国際保健、国際医療協力、眼科疾患、熱帯医学
13	4/17(月)	2	431	国民栄養、食品保健、学校保健	天野 宏紀	健康政策医学	国民栄養の現状を理解し、食品衛生を維持する方法を知り、学校保健の要点を理解する。	国民栄養の現状、国民健康栄養調査、食品衛生法、食品添加物、児童生徒の健康課題、学校保健対策の現状
14	4/18(火)	2	421	健康の保持増進、母子保健、成人・老人保健	金城 文	環境予防医学	ライフステージに沿った保健活動について理解する。	母子保健活動、高齢者保健、介護予防、生活習慣病対策
15	4/19(水)	2	421	衛生行政のトピックス	正林 督章	環境予防医学(非常勤講師)	厚生行政の最新のトピックスについて理解する。	感染症対策、新型インフルエンザ、予防接種、新興感染症、肝炎対策、健康増進法、都道府県の衛生行政
16	4/21(金)	4	421	医大生としての税の一般的知識	西山 和典 海藤 俊行	学部教育支援室	税の必要性を理解するとともに、税の仕組みや申告が必要となる場合の実例を通じ、勤務医の確定申告について理解を深める。	税の適正かつ公平な賦課・徴収の実現、税の必要性、財政の課題と現状、所得税の仕組み、消費税の仕組み、勤務医の確定申告

教育グランドデザインとの関連: 1、2

学位授与の方針との関連: 1、4

評価: 定期試験